

# 10月の中小企業月次景況調査

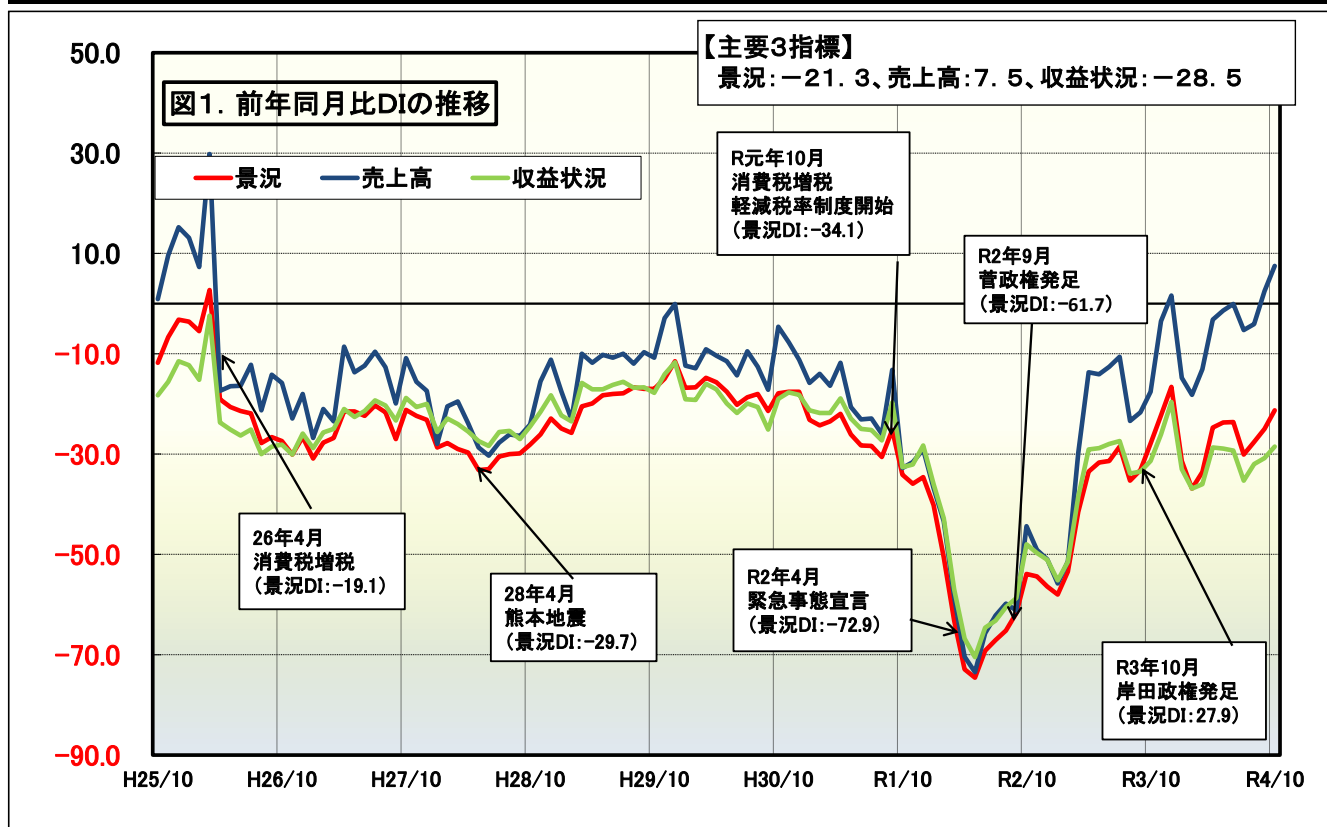
〔令和4年10月末現在〕



令和4年11月25日発表

## ◎10月のDIは改善続くも、先行き不透明感への懸念も続く。

- 感染状況の小康化、外国人も含む人流の回復等により、景況感は改善続くものの、電力・ガス等のエネルギー・原材料価格の高騰、急激な円安の影響、価格転嫁の遅れ等により、収益確保の面で重荷となっている。
- しかし、人流の回復については、第8波とインフルエンザとの同時流行の懸念等、先行きを不安視する声もある。
- 卸売、小売、サービス業等の非製造業を中心に改善続くも、販売価格・売上高以外の景況感は小幅改善に留まり、物価高騰、先行きへの懸念の影響が大きい。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合(協同組合、商工組合等)の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。

調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況(前年同月比)です。

(本発表資料のお問い合わせ先)

全国中小企業団体中央会

担当：政策推進部

TEL 03-3523-4902

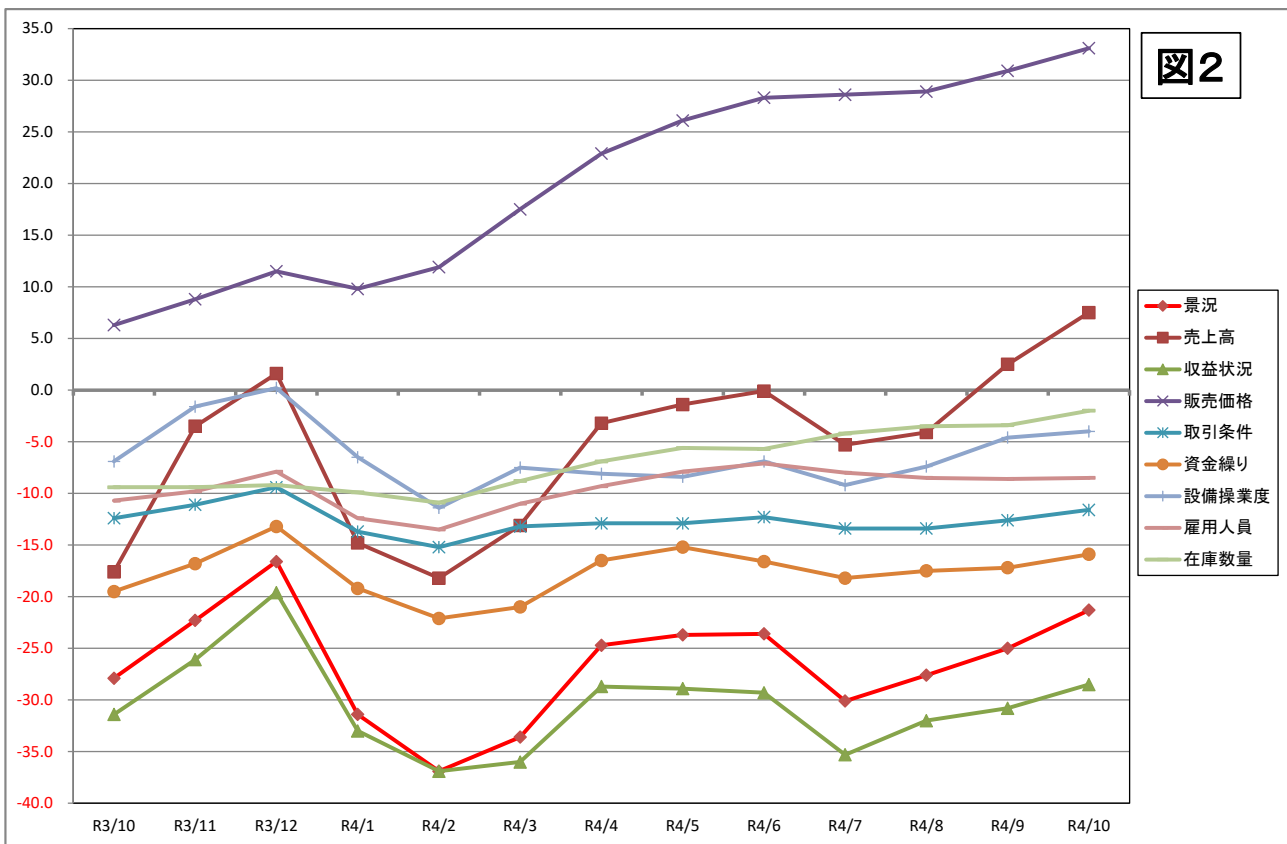
<https://www.chuokai.or.jp>

## 10月の調査結果のD I 概況

### 【指標D Iの動向とポイント】

- 10月のD Iは、一部指標を除き前月比プラスに転じた。主要3指標は、景況が3.7ポイント改善、売上高が5.0ポイント改善、収益状況が2.3ポイント改善した。
- 主要3指標以外では、販売価格のD Iが2.2ポイント改善した。
- 感染状況の落ち着きや人流の回復により、販売価格や売上高のD Iを始め全指標が前月比プラスとなった一方、それ以外のD Iが微増に止まる等、本格的な回復には慎重な見方が窺える。

### 全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



	R3 10月	11月	12月	R4 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	前月比
景況	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	-21.3	3.7
売上高	-17.6	-3.5	1.6	-14.8	-18.2	-13.1	-3.2	-1.4	-0.1	-5.3	-4.1	2.5	7.5	5.0
収益状況	-31.4	-26.1	-19.6	-33.0	-36.9	-36.0	-28.7	-28.9	-29.3	-35.3	-32.0	-30.8	-28.5	2.3
販売価格	6.3	8.8	11.5	9.8	11.9	17.5	22.9	26.1	28.3	28.6	28.9	30.9	33.1	2.2
取引条件	-12.4	-11.1	-9.4	-13.7	-15.2	-13.2	-12.9	-12.9	-12.3	-13.4	-13.4	-12.6	-11.6	1.0
資金繰り	-19.5	-16.8	-13.2	-19.2	-22.1	-21.0	-16.5	-15.2	-16.6	-18.2	-17.5	-17.2	-15.9	1.3
設備操業度	-6.9	-1.6	0.2	-6.5	-11.4	-7.5	-8.1	-8.4	-6.9	-9.2	-7.4	-4.6	-4.0	0.6
雇用人員	-10.7	-9.8	-7.9	-12.4	-13.5	-11.0	-9.3	-7.9	-7.1	-8.0	-8.5	-8.6	-8.5	0.1
在庫数量	-9.4	-9.4	-9.2	-9.9	-10.9	-8.8	-6.9	-5.6	-5.7	-4.2	-3.5	-3.4	-2.0	1.4

## 【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 電力・ガス等エネルギー価格の高騰による収益悪化に苦慮しているコメントが引き続き数多く寄せられた。
2. 建設業や製造業における外国人労働者等の人手不足、コロナ禍や後継者不在による廃業等に関する報告も引き続き数多く報告されている。
3. コロナ禍を契機としたニューノーマルに向けた取組み、インボイス制度に関する声も引き続き寄せられている。

### 《主な報告内容》

#### ◇電力等エネルギー価格高騰、価格転嫁への対応等

- ・電気代は対前年同月比約 25%アップ、ガス代は約 50%アップとなった。(京都府/鍍金業)
- ・建築関連の材料値上げが続いているが、それに伴った価格転嫁が遅れている。大手建設会社は値上げを認めてくれるが、中小建設会社の中には交渉困難先もある。但し、下請企業が離れることを避けるために徐々に値上げは受け入れられるようになってきた。私どもの業界は、DX化やIT化が遅れており、まだ受発注をFAXに頼っている状態である。これを解決していくことが、働き方改革を進める上では重要だと感じている。(福岡県/内装工事業)

#### ◇長引くコロナ禍による経営への影響等

- ・コロナ禍前の経済活動に戻りつつあるものの、印刷業界においては、発注者側の支払いサイト（商取引において取引代金の締切日から実際に代金が支払われるまでの期間）が長くなる等の取引条件の悪化により、資金繰りの厳しい状況が続いている。(茨城県/印刷業)
- ・一番の問題は後継者不足や廃業などが理由で脱退が目立つようになっており、健康問題での脱退も深刻化している。(石川県/建設業)
- ・外国人労働者の入国で人手不足は解消されたが、出入国に係る費用がコロナ以前よりかなり増加しており受入企業にとって大きな負担となっている。また、特定技能人材についてはルールを無視した引き抜きや勧誘が確認されており対応している。(愛媛県/造船業)

#### ◇コロナ禍を契機としたニューノーマル・業態変換（事業再構築）等の取組み

- ・コロナ禍の影響もあり、中間加工事業者の高齢化や廃業、人材育成など産地としての喫緊の課題がある。産地として今後も持続するためには、様々な課題解決に産地を上げて取り組む必要があり、主要メーカーを中心に委員会を設置し、工程の機械化・DX化など7項目について協議を重ねている。(福井県/眼鏡工業)

#### ◇インボイス制度に関する事業者の声

- ・消費税インボイス制度の開始が近づくにつれ、不安が増加している。仕入税額控除の要件緩和を強く要望する。(東京都/ゴルフ会員権買取販売業)
- ・当組合では、令和5年10月スタートのインボイス制度の説明・研修会を開催し、組合員に登録をして頂くようお願いしている所である。今、一番の関心事項である。(新潟県/運輸業)
- ・インボイス制度導入による事務作業の煩雑さから高齢組合員の脱退のきっかけになる事例もあり、悪循環の一端になっているようである。(岐阜県/運輸業)
- ・インボイス制度に関して、免税事業者の組合員は、取引先から取引をやめるか、インボイス事業者の登録をするのかの選択を求められており、相談を受けている。(富山県/野菜小売業)
- ・インボイス制度について理解し準備を進めている事業所と理解不足のため何もしていない事業所がある。組合員を対象に説明会を開催し、導入迄に間に合うよう準備を進めている。(香川県/石材加工業)
- ・インボイス制度の対応をめぐる、各支部の中には混乱がある。情報を正しく把握するため、具体的な疑問点を個別に解消する必要がある。(大分県/水処理業)

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

# 1. 景況

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 25.0	▲ 21.3	3.7	上昇	↗	
製造業	▲ 27.0	▲ 26.0	1.0	上昇	↗	
非製造業	▲ 23.5	▲ 17.8	5.7	上昇	↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、商店街				
	5～10ポイント	窯業・土石製品、鉄鋼・金属、卸売業、小売業、サービス業、その他の非製造業				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	印刷、電気機器、輸送機器				
	5～10ポイント	木材・木製品				

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	前月比
全体	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	-21.3	3.7
製造業	-22.6	-17.8	-13.6	-23.3	-29.8	-30.0	-24.3	-26.4	-26.6	-30.7	-29.3	-27.0	-26.0	1.0
食料品	-36.5	-27.8	-17.8	-39.9	-49.0	-44.8	-22.6	-19.7	-24.5	-32.8	-30.3	-29.4	-26.3	3.1
繊維工業	-46.6	-41.2	-30.4	-36.7	-44.0	-35.8	-26.6	-30.1	-15.3	-30.8	-30.0	-24.6	-21.6	3.0
木材・木製品	4.4	-1.7	3.6	-8.7	-5.2	-8.8	-8.8	-18.7	-29.0	-33.9	-40.2	-33.9	-43.4	-9.5
紙・紙加工品	-21.8	-32.0	-33.3	-36.0	-48.0	-37.5	-40.0	-48.0	-45.9	-56.0	-37.5	-54.2	-39.2	15.0
印刷	-48.4	-36.1	-28.3	-45.0	-40.3	-45.1	-36.5	-40.4	-44.2	-47.6	-45.0	-34.4	-45.2	-10.8
化学・ゴム	-32.2	-32.2	-29.0	-21.5	-39.3	-50.0	-50.0	-39.3	-50.0	-46.4	-32.1	-39.3	-40.7	-1.4
窯業・土石製品	-35.6	-27.0	-30.2	-32.3	-39.9	-35.9	-33.9	-34.8	-43.0	-43.6	-39.8	-42.0	-32.1	9.9
鉄鋼・金属	1.5	8.1	14.5	2.2	-7.5	-18.5	-13.6	-19.6	-13.7	-14.2	-20.5	-20.3	-13.0	7.3
一般機器	5.4	7.4	1.0	1.8	-8.4	-11.0	-17.6	-18.5	-19.2	-18.1	-16.8	-17.2	-14.9	2.3
電気機器	-19.3	-15.4	-3.3	-19.3	-23.1	-8.0	-32.0	-27.0	-15.4	-11.5	-11.6	11.6	0.0	-11.6
輸送機器	-34.9	-28.5	-21.1	-25.0	-28.9	-28.9	-30.2	-34.1	-15.6	-20.0	-4.4	2.2	-11.4	-13.6
その他の製造業	-17.6	-16.0	-24.0	-27.5	-31.4	-42.0	-32.0	-32.0	-34.0	-28.6	-28.6	-22.5	-25.0	-2.5
非製造業	-32.0	-25.8	-18.7	-37.5	-42.3	-36.4	-25.0	-21.6	-21.4	-29.5	-26.2	-23.5	-17.8	5.7
卸売業	-27.3	-24.6	-15.3	-30.7	-30.5	-29.3	-21.7	-16.7	-20.0	-35.5	-31.0	-25.8	-18.2	7.6
小売業	-42.5	-35.1	-32.3	-48.8	-55.7	-45.0	-32.6	-30.3	-35.2	-36.8	-34.3	-32.7	-26.0	6.7
商店街	-42.6	-25.1	-18.9	-53.2	-67.1	-46.0	-28.3	-22.8	-14.9	-31.8	-31.2	-27.4	-16.7	10.7
サービス業	-28.9	-20.6	-1.8	-28.3	-33.0	-28.9	-5.6	1.4	0.0	-14.8	-8.0	-2.5	6.8	9.3
建設業	-13.3	-17.7	-17.9	-29.0	-26.1	-28.7	-30.3	-31.2	-25.8	-28.1	-25.0	-27.4	-29.3	-1.9
運輸業	-43.1	-37.5	-29.4	-42.6	-54.3	-50.8	-44.1	-40.4	-38.6	-34.9	-35.4	-30.8	-29.0	1.8
その他の非製造業	-17.3	3.4	-7.2	-10.7	-10.3	-10.4	-7.1	-10.8	-11.1	-25.0	-20.7	-25.0	-17.2	7.8

## Pick up!

「紙・紙加工品」：用紙の値上げに伴う価格転嫁の進捗等により、景況DIは▲39.2と前月比15.0ポイント改善。

「輸送機器」：原材料価格の高騰や部品の供給不足を原因とする自動車業界等の生産調整等により、景況DIは▲11.4と前月比13.6ポイント低下。

## 2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	2.5	7.5	5.0	上昇 ↗	
製造業	0.5	5.1	4.6	上昇 ↗	
非製造業	4.0	9.1	5.1	上昇 ↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	食料品、紙・紙加工品、印刷、商店街			
	5～10ポイント	繊維工業、一般機器、電気機器、小売業、サービス業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	輸送機器			
	5～10ポイント	木材・木製品			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	前月比
全 体	-17.6	-3.5	1.6	-14.8	-18.2	-13.1	-3.2	-1.4	-0.1	-5.3	-4.1	2.5	7.5	5.0
製 造 業	-10.8	0.1	3.7	-7.7	-7.8	-5.9	-3.9	-5.6	-0.2	-2.9	-5.6	0.5	5.1	4.6
食 料 品	-32.5	-8.4	4.1	-29.3	-33.0	-15.4	-4.1	9.6	10.5	9.1	2.0	7.7	18.2	10.5
繊 維 工 業	-33.6	-20.2	-11.6	-23.9	-22.4	-9.8	-0.9	0.0	-5.4	0.8	-10.9	0.9	10.8	9.9
木 材 ・ 木 製 品	31.0	26.3	22.7	15.7	23.3	21.9	10.6	-9.0	-2.6	-16.5	-23.2	-16.1	-21.2	-5.1
紙 ・ 紙 加 工 品	-13.1	8.0	-8.3	-12.0	0.0	8.3	4.0	16.0	8.3	0.0	25.0	8.4	26.1	17.7
印 刷	-14.5	-4.9	-1.7	-21.7	-19.4	-29.1	-15.9	-8.0	-8.2	-17.5	-23.4	-18.0	-1.6	16.4
化 学 ・ ゴ ム	-32.2	-10.7	-6.4	7.1	-3.6	-25.0	-17.8	-25.0	-14.3	-14.3	-7.2	3.6	7.4	3.8
窯 業 ・ 土 石 製 品	-34.1	-17.3	-20.9	-15.0	-17.3	-25.9	-20.3	-23.7	-23.4	-31.6	-15.8	-26.0	-24.8	1.2
鉄 鋼 ・ 金 属	11.2	23.7	28.3	24.8	22.7	15.6	6.8	-5.2	10.7	12.7	3.8	9.4	13.1	3.7
一 般 機 器	25.4	17.6	20.2	13.6	6.5	9.2	-1.9	-5.6	-2.9	-2.8	0.0	6.7	12.2	5.5
電 気 機 器	-15.4	-7.7	13.3	-23.1	-11.6	0.0	-8.0	-7.7	-7.7	19.3	3.8	19.2	27.0	7.8
輸 送 機 器	-30.2	-26.2	-21.0	-27.3	-26.7	-35.6	-16.2	-36.4	-2.2	6.7	-2.2	24.4	9.1	-15.3
その他の製造業	-15.7	-8.0	-22.0	-21.6	-13.7	-18.0	-14.0	-16.0	-4.0	-6.1	-16.4	6.1	3.8	-2.3
非 製 造 業	-22.8	-6.3	0.2	-20.2	-25.9	-18.5	-2.6	1.8	0.1	-7.2	-2.9	4.0	9.1	5.1
卸 売 業	-18.5	8.8	13.3	-10.9	-15.8	-5.4	4.9	15.8	9.8	-11.5	4.6	21.4	22.7	1.3
小 売 業	-31.9	-13.9	-15.1	-30.5	-34.0	-25.4	-5.2	-5.8	-11.4	-11.8	-10.4	-3.8	2.7	6.5
商 店 街	-32.1	-8.0	9.5	-40.9	-51.0	-25.0	0.6	12.4	8.4	-3.9	0.0	-7.7	8.4	16.1
サ ー ビ ス 業	-26.8	-14.1	7.7	-6.0	-17.1	-12.5	13.7	14.9	13.5	4.0	10.4	16.9	24.9	8.0
建 設 業	-11.7	-7.2	-11.6	-25.2	-21.1	-28.3	-26.1	-23.7	-18.6	-22.6	-16.9	-10.1	-8.4	1.7
運 輸 業	-11.5	7.9	12.4	-7.7	-21.7	-8.6	-4.8	3.9	6.3	7.0	-1.5	10.0	7.6	-2.4
その他の非製造業	0.0	0.0	-3.5	-10.7	-17.3	-17.3	0.0	7.1	11.1	10.7	-6.9	-3.5	-6.9	-3.4

### Pick up!

「印刷」：人流回復に伴う販促関連の受注が増加していること等により、売上高DIは▲1.6と前月比16.4ポイント改善。

「木材・木製品」：住宅需要の低下、円安や資材高騰の影響等により、売上高DIは▲21.2と前月比5.1ポイント低下。

### 3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 30.8	▲ 28.5	2.3	上昇	↗
製造業	▲ 35.0	▲ 34.8	0.2	上昇	↗
非製造業	▲ 27.5	▲ 23.8	3.7	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	その他の製造業、商店街、サービス業、その他の非製造業			
	5～10ポイント	化学・ゴム、一般機器			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	印刷、建設業			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	前月比
全体	-31.4	-26.1	-19.6	-33.0	-36.9	-36.0	-28.7	-28.9	-29.3	-35.3	-32.0	-30.8	-28.5	2.3
製造業	-26.9	-23.2	-18.5	-29.0	-30.1	-34.8	-30.4	-33.6	-32.8	-37.1	-36.6	-35.0	-34.8	0.2
食料品	-43.9	-34.3	-22.3	-42.9	-51.5	-43.2	-32.1	-34.3	-33.5	-41.4	-34.4	-39.7	-40.4	-0.7
繊維工業	-52.6	-45.6	-39.3	-43.6	-42.3	-42.9	-35.4	-37.2	-29.7	-40.4	-39.0	-43.9	-42.4	1.5
木材・木製品	7.9	6.1	10.0	-0.9	6.0	-2.6	-6.1	-14.3	-15.0	-29.5	-37.5	-29.5	-33.6	-4.1
紙・紙加工品	-30.5	-16.0	-16.6	-16.0	-24.0	-33.3	-32.0	-40.0	-33.4	-56.0	-25.0	-29.2	-30.4	-1.2
印刷	-38.7	-27.9	-31.6	-40.0	-43.6	-53.2	-55.5	-48.4	-55.8	-63.5	-53.4	-54.1	-59.7	-5.6
化学・ゴム	-42.9	-35.7	-22.6	-35.7	-39.3	-50.0	-32.2	-50.0	-46.4	-50.0	-42.9	-46.4	-40.8	5.6
窯業・土石製品	-25.9	-29.3	-29.5	-27.0	-30.8	-34.4	-33.9	-30.4	-33.6	-39.1	-39.1	-32.8	-36.5	-3.7
鉄鋼・金属	-10.5	-10.3	-4.6	-15.8	-12.1	-35.5	-27.3	-35.3	-35.1	-24.7	-33.3	-29.7	-28.5	1.2
一般機器	-6.4	-15.8	-11.6	-20.9	-21.5	-26.6	-30.5	-35.2	-35.6	-35.3	-36.4	-37.1	-30.9	6.2
電気機器	-46.1	-23.1	-20.0	-46.2	-38.5	-44.0	-28.0	-38.5	-30.8	-27.0	-19.3	-3.8	-7.7	-3.9
輸送機器	-46.5	-30.9	-34.2	-45.5	-46.6	-42.2	-41.9	-40.9	-33.3	-33.3	-35.5	-22.3	-22.8	-0.5
その他の製造業	-15.7	-12.0	-12.0	-27.4	-25.5	-30.0	-26.0	-26.0	-28.0	-20.4	-30.6	-24.5	-11.6	12.9
非製造業	-34.9	-28.3	-20.4	-36.0	-42.2	-37.0	-27.4	-25.4	-26.6	-33.9	-28.6	-27.5	-23.8	3.7
卸売業	-25.4	-24.6	-16.7	-28.2	-30.0	-28.8	-24.6	-19.2	-20.6	-37.0	-30.0	-23.4	-23.2	0.2
小売業	-43.1	-36.0	-36.0	-47.0	-52.7	-42.9	-35.2	-36.8	-39.5	-43.0	-37.2	-37.1	-34.2	2.9
商店街	-47.6	-27.0	-15.1	-48.7	-62.6	-45.4	-25.1	-20.9	-21.3	-35.7	-29.9	-32.5	-22.4	10.1
サービス業	-29.0	-21.3	0.0	-19.5	-32.3	-26.4	-6.6	-3.2	-6.1	-15.9	-8.3	-8.9	1.8	10.7
建設業	-23.8	-22.4	-22.3	-31.6	-29.9	-39.7	-37.0	-39.1	-38.1	-40.5	-33.9	-31.3	-36.4	-5.1
運輸業	-46.2	-42.1	-33.3	-53.5	-58.1	-46.9	-44.9	-37.4	-36.3	-33.3	-38.4	-35.4	-32.8	2.6
その他の非製造業	-34.5	-31.0	-17.8	-21.5	-27.6	-20.7	-17.9	-10.7	-18.5	-21.5	-24.2	-35.7	-20.7	15.0

#### Pick up!

「その他の非製造業」：円安等による輸出産業の活況等により、収益状況DIは▲20.7と前月比15.0ポイント改善。

「建設業」：建築資材や人件費の上昇等により、収益状況DIは▲36.4と前月比5.1ポイント低下。



#### 4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 17.2	▲ 15.9	1.3	上昇	↗
製造業	▲ 18.2	▲ 17.7	0.5	上昇	↗
非製造業	▲ 16.4	▲ 14.7	1.7	上昇	↗
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	30.9	33.1	2.2	上昇	↗
製造業	30.6	34.0	3.4	上昇	↗
非製造業	31.2	32.3	1.1	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.6	▲ 11.6	1.0	上昇	↗
製造業	▲ 9.6	▲ 8.9	0.7	上昇	↗
非製造業	▲ 14.9	▲ 13.5	1.4	上昇	↗
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 4.6	▲ 4.0	0.6	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 8.6	▲ 8.5	0.1	上昇	↗
製造業	▲ 6.8	▲ 6.3	0.5	上昇	↗
非製造業	▲ 10.0	▲ 10.1	▲ 0.1	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 3.4	▲ 2.0	1.4	上昇	↗
製造業	▲ 0.9	1.0	1.9	上昇	↗
非製造業	▲ 7.1	▲ 6.4	0.7	上昇	↗

## Calendar 2022

### ～～ 国内外の主なトピックス（令和4年11月）～～

11月8日（火）

9月の景気動向指数：内閣府。景気の現状を示す一致指数は0.7ポイント低い101.1となり、4ヶ月ぶりに下落した。基調判断は「改善」で据え置き。

11月9日（水）

9月の国際収支速報：財務省。経常収支の黒字額は前年同月比58.6%減の4兆8,458億円。上期としては14年度以来の低水準となった。

11月9日（水）

10月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は49.9と、前月比1.5ポイント上昇した。判断は「持ち直しの動きがみられる」を維持。

11月10日（木）

10月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。速報値は前年同月比5.4%減の1,411億円。前年同月を下回るのは2020年10月以来2年ぶりとなった。

11月15日（火）

7-9月のGDP改定値：内閣府。物価変動を除く実質で前期比0.3%減、年率換算で1.2%減となり、4四半期ぶりにマイナスとなった。

11月18日（金）

10月の消費者物価指数：総務省。速報値は前年同月比3.6%上昇の103.4となり、伸び率は1982年2月（3.6%）以来40年8カ月ぶりの幅となった。

**表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)**

(令和4年10月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-21.3	7.5	-28.5	33.1	-11.6	-15.9	-4.0	-8.5	-2.0
製 造 業	-26.0	5.1	-34.8	34.0	-8.9	-17.7	-4.0	-6.3	1.0
非 製 造 業	-17.8	9.1	-23.8	32.3	-13.5	-14.7		-10.1	-6.4

( 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-26.3	18.2	-40.4	50.0	-9.1	-18.6	0.0	-10.6	-6.1
織 維 工 業	-21.6	10.8	-42.4	21.6	-10.8	-27.0	-5.4	-18.9	-10.8
木 材・木 製 品	-43.4	-21.2	-33.6	8.9	-16.8	-13.3	-11.5	-2.7	-0.9
紙・紙加工品	-39.2	26.1	-30.4	65.2	-4.3	-4.4	-4.4	-8.7	4.4
印 刷	-45.2	-1.6	-59.7	25.8	-19.4	-22.6	-8.2	-19.0	-4.8
化 学・ゴ ム	-40.7	7.4	-40.8	25.9	-7.4	-22.2	-11.1	0.0	18.5
窯業・土石製品	-32.1	-24.8	-36.5	58.4	-5.8	-16.8	-15.3	-5.8	4.4
鉄 鋼・金 属	-13.0	13.1	-28.5	40.8	-3.8	-15.4	-0.7	3.0	-1.6
一 般 機 器	-14.9	12.2	-30.9	26.2	-7.5	-15.9	2.8	0.0	14.1
電 気 機 器	0.0	27.0	-7.7	19.3	0.0	-3.9	15.4	11.5	42.3
輸 送 機 器	-11.4	9.1	-22.8	-9.1	-11.4	-11.3	6.9	-2.3	2.3
その他の製造業	-25.0	3.8	-11.6	32.7	-3.9	-25.0	-1.9	-7.7	1.9

( 非 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-18.2	22.7	-23.2	53.7	-13.3	-11.4		-7.4	1.4
小 売 業	-26.0	2.7	-34.2	43.8	-22.2	-23.4		-11.4	-11.4
商 店 街	-16.7	8.4	-22.4	37.8	-23.7	-17.9		-8.3	-6.4
サ ー ビ ス 業	6.8	24.9	1.8	25.3	-1.8	-4.7		-10.8	
建 設 業	-29.3	-8.4	-36.4	16.3	-15.1	-10.0		-9.2	
運 輸 業	-29.0	7.6	-32.8	11.4	-3.8	-23.6		-17.5	
その他の非製造業	-17.2	-6.9	-20.7	20.7	-6.9	-13.8		6.9	



表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和4年 10月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	11.2	56.3	32.5	32.9	41.7	25.4	10.9	49.7	39.4	38.6	56.0	5.5	3.8	80.8	15.4	3.6	76.9	19.5	14.6	66.9	18.6	5.1	81.3	13.6	13.5	70.9	15.5
製造業	9.9	54.2	35.9	31.6	41.9	26.5	8.6	48.0	43.4	39.6	54.8	5.6	3.6	83.9	12.5	3.3	75.7	21.0	14.6	66.9	18.6	6.9	79.9	13.2	14.6	71.8	13.6
非製造業	12.1	58.0	29.9	33.8	41.5	24.7	12.6	51.0	36.4	37.7	56.9	5.4	4.0	78.5	17.5	3.8	77.7	18.5	0.0	0.0	0.0	3.8	82.3	13.9	12.0	69.5	18.4

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	9.6	54.5	35.9	37.9	42.4	19.7	8.1	43.4	48.5	51.5	47.0	1.5	2.5	85.9	11.6	5.1	71.2	23.7	13.6	72.7	13.6	3.0	83.3	13.6	11.1	71.7	17.2
繊維工業	10.8	56.8	32.4	32.4	45.9	21.6	8.1	41.4	50.5	28.8	64.0	7.2	6.3	76.6	17.1	0.9	71.2	27.9	13.5	67.6	18.9	2.7	75.7	21.6	9.9	69.4	20.7
木材・木製品	3.5	49.6	46.9	19.5	39.8	40.7	5.3	55.8	38.9	31.9	45.1	23.0	0.9	81.4	17.7	3.5	79.6	16.8	7.1	74.3	18.6	5.3	86.7	8.0	22.1	54.9	23.0
紙・紙加工品	13.0	34.8	52.2	47.8	30.4	21.7	17.4	34.8	47.8	65.2	34.8	0.0	8.7	78.3	13.0	4.3	87.0	8.7	21.7	52.2	26.1	8.7	73.9	17.4	26.1	52.2	21.7
印刷	3.2	48.4	48.4	25.8	46.8	27.4	3.2	33.9	62.9	30.6	64.5	4.8	1.6	77.4	21.0	0.0	77.4	22.6	18.0	55.7	26.2	0.0	81.0	19.0	6.5	82.3	11.3
化学・ゴム	3.7	51.9	44.4	29.6	48.1	22.2	11.1	37.0	51.9	29.6	66.7	3.7	0.0	92.6	7.4	0.0	77.8	22.2	14.8	59.3	25.9	18.5	63.0	18.5	29.6	59.3	11.1
窯業・土石製品	9.5	48.9	41.6	22.6	29.9	47.4	9.5	44.5	46.0	59.1	40.1	0.7	4.4	85.4	10.2	3.6	75.9	20.4	11.7	61.3	27.0	5.1	83.9	10.9	11.7	81.0	7.3
鉄鋼・金属	16.2	54.6	29.2	35.4	42.3	22.3	9.2	53.1	37.7	46.2	48.5	5.4	6.2	83.8	10.0	4.6	75.4	20.0	18.5	62.3	19.2	13.8	75.4	10.8	11.5	75.4	13.1
一般機器	10.3	64.5	25.2	31.8	48.6	19.6	6.5	56.1	37.4	27.1	72.0	0.9	0.9	90.7	8.4	2.8	78.5	18.7	16.8	69.2	14.0	7.5	85.0	7.5	17.8	78.5	3.7
電気機器	23.1	53.8	23.1	46.2	34.6	19.2	19.2	53.8	26.9	23.1	73.1	3.8	7.7	84.6	7.7	11.5	73.1	15.4	30.8	53.8	15.4	19.2	73.1	7.7	42.3	57.7	0.0
輸送機器	15.9	56.8	27.3	36.4	36.4	27.3	13.6	50.0	36.4	6.8	77.3	15.9	4.5	79.5	15.9	2.3	84.1	13.6	20.5	65.9	13.6	18.2	61.4	20.5	11.4	79.5	9.1
その他の製造業	5.8	63.5	30.8	25.0	53.8	21.2	11.5	65.4	23.1	32.7	67.3	0.0	3.8	88.5	7.7	0.0	75.0	25.0	9.6	78.8	11.5	5.8	80.8	13.5	15.4	71.2	13.5

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	12.8	56.2	31.0	46.3	30.0	23.6	12.8	51.2	36.0	58.1	37.4	4.4	3.9	78.8	17.2	3.4	81.8	14.8				2.5	87.7	9.9	17.7	66.0	16.3
小売業	8.3	57.4	34.3	33.3	36.1	30.6	9.9	46.0	44.1	50.9	42.0	7.1	2.2	73.5	24.4	2.5	71.6	25.9				3.1	82.4	14.5	9.6	69.4	21.0
商店街	12.8	57.7	29.5	30.8	46.8	22.4	10.3	57.1	32.7	44.2	49.4	6.4	1.9	72.4	25.6	4.5	73.1	22.4				1.3	89.1	9.6	9.6	74.4	16.0
サービス業	24.9	57.0	18.1	40.8	43.3	15.9	23.1	55.6	21.3	28.2	69.0	2.9	9.4	79.4	11.2	7.6	80.1	12.3				6.5	76.2	17.3			
建設業	3.3	64.0	32.6	19.2	53.1	27.6	5.0	53.6	41.4	23.8	68.6	7.5	3.3	78.2	18.4	2.1	85.8	12.1				3.8	83.3	13.0			
運輸業	11.5	48.1	40.5	35.1	37.4	27.5	15.3	36.6	48.1	14.5	82.4	3.1	1.5	93.1	5.3	3.1	70.2	26.7				3.1	76.3	20.6			
その他の非製造業	0.0	82.8	17.2	17.2	58.6	24.1	3.4	72.4	24.1	24.1	72.4	3.4	0.0	93.1	6.9	0.0	86.2	13.8				10.3	86.2	3.4			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和4年 10月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		11.2	56.3	32.5	-21.3	32.9	41.7	25.4	7.5	10.9	49.7	39.4	-28.5
製造業		9.9	54.2	35.9	-26.0	31.6	41.9	26.5	5.1	8.6	48.0	43.4	-34.8
非製造業		12.1	58.0	29.9	-17.8	33.8	41.5	24.7	9.1	12.6	51.0	36.4	-23.8

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		10.8	56.2	32.9	-22.1	28.1	44.6	27.3	0.8	12.9	48.6	38.6	-25.7
製造業		7.6	59.3	33.1	-25.5	25.4	48.3	26.3	-0.9	8.5	53.4	38.1	-29.6
非製造業		13.7	53.4	32.8	-19.1	30.5	41.2	28.2	2.3	16.8	44.3	38.9	-22.1

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		11.6	56.3	32.2	-20.6	33.8	42.5	23.8	10.0	11.3	50.9	37.8	-26.5
製造業		7.8	50.4	41.7	-33.9	27.8	45.2	27.0	0.8	8.7	48.7	42.6	-33.9
非製造業		13.7	59.5	26.8	-13.1	37.1	41.0	22.0	15.1	12.7	52.2	35.1	-22.4

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		10.4	58.3	31.3	-20.9	36.3	38.3	25.4	10.9	8.3	52.1	39.6	-31.3
製造業		13.3	52.2	34.5	-21.2	35.4	41.6	23.0	12.4	5.3	49.6	45.1	-39.8
非製造業		7.9	63.8	28.3	-20.4	37.0	35.4	27.6	9.4	11.0	54.3	34.6	-23.6

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		10.2	58.6	31.2	-21.0	34.6	40.4	24.9	9.7	11.3	48.7	40.0	-28.7
製造業		10.2	57.2	32.6	-22.4	37.1	38.6	24.2	12.9	9.5	47.7	42.8	-33.3
非製造業		10.2	59.6	30.2	-20.0	32.9	41.7	25.4	7.5	12.6	49.5	38.0	-25.4

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		12.1	51.7	36.2	-24.1	31.0	44.8	24.1	6.9	7.5	51.7	40.8	-33.3
製造業		10.3	53.8	35.9	-25.6	29.5	47.4	23.1	6.4	6.4	56.4	37.2	-30.8
非製造業		13.5	50.0	36.5	-23.0	32.3	42.7	25.0	7.3	8.3	47.9	43.8	-35.5

〔東海・北陸地方〕

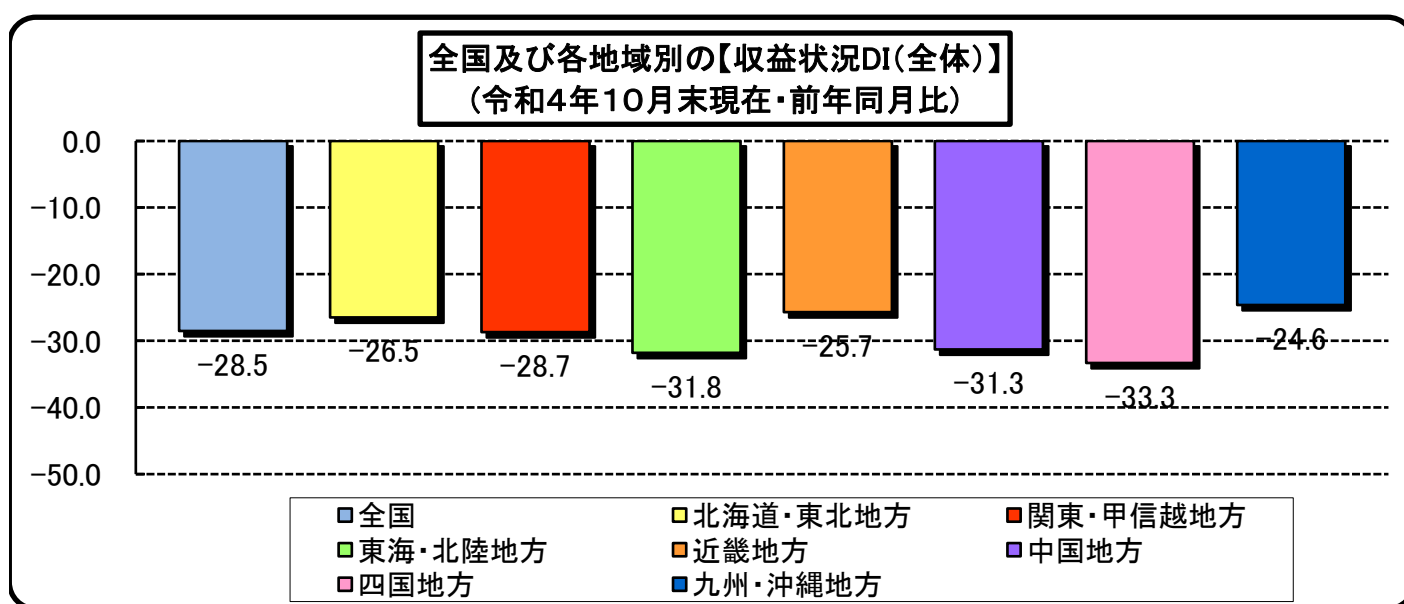
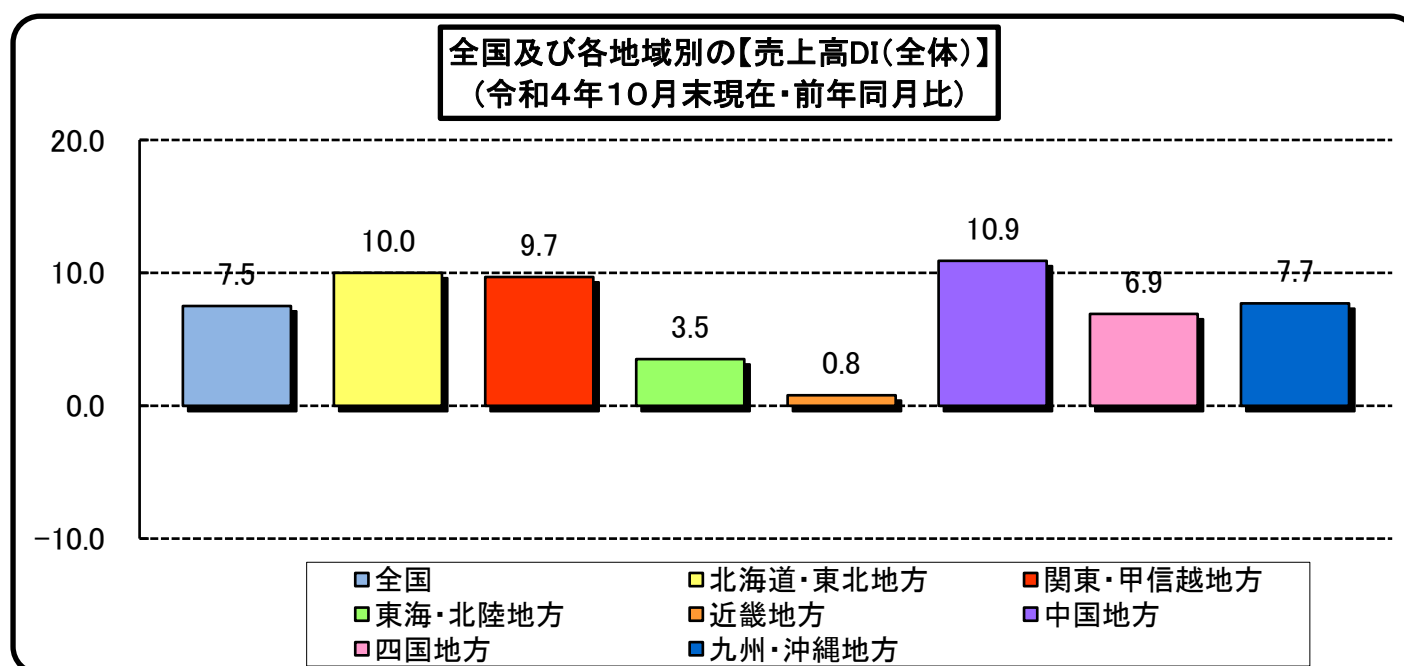
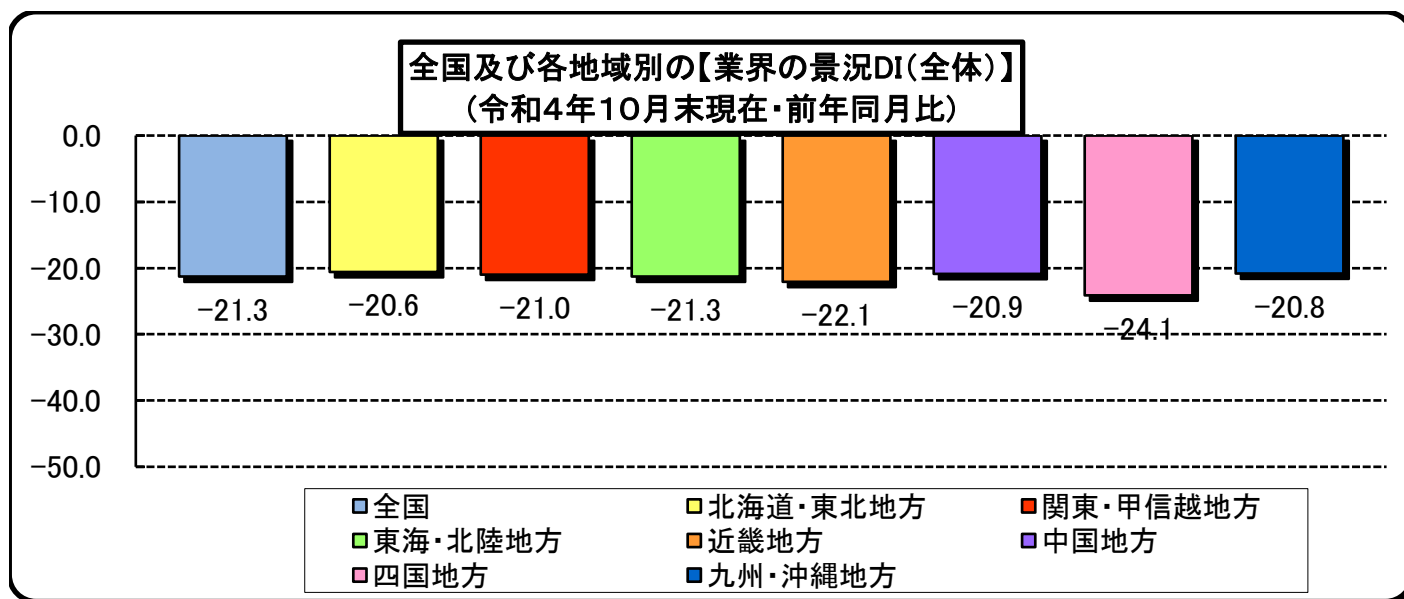
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		12.5	53.7	33.8	-21.3	29.5	44.5	26.0	3.5	10.2	47.8	42.0	-31.8
製造業		11.9	48.5	39.7	-27.8	29.4	43.8	26.8	2.6	9.3	40.2	50.5	-41.2
非製造業		13.1	58.8	28.1	-15.0	29.6	45.2	25.1	4.5	11.1	55.3	33.7	-22.6

〔九州・沖縄地方〕

福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

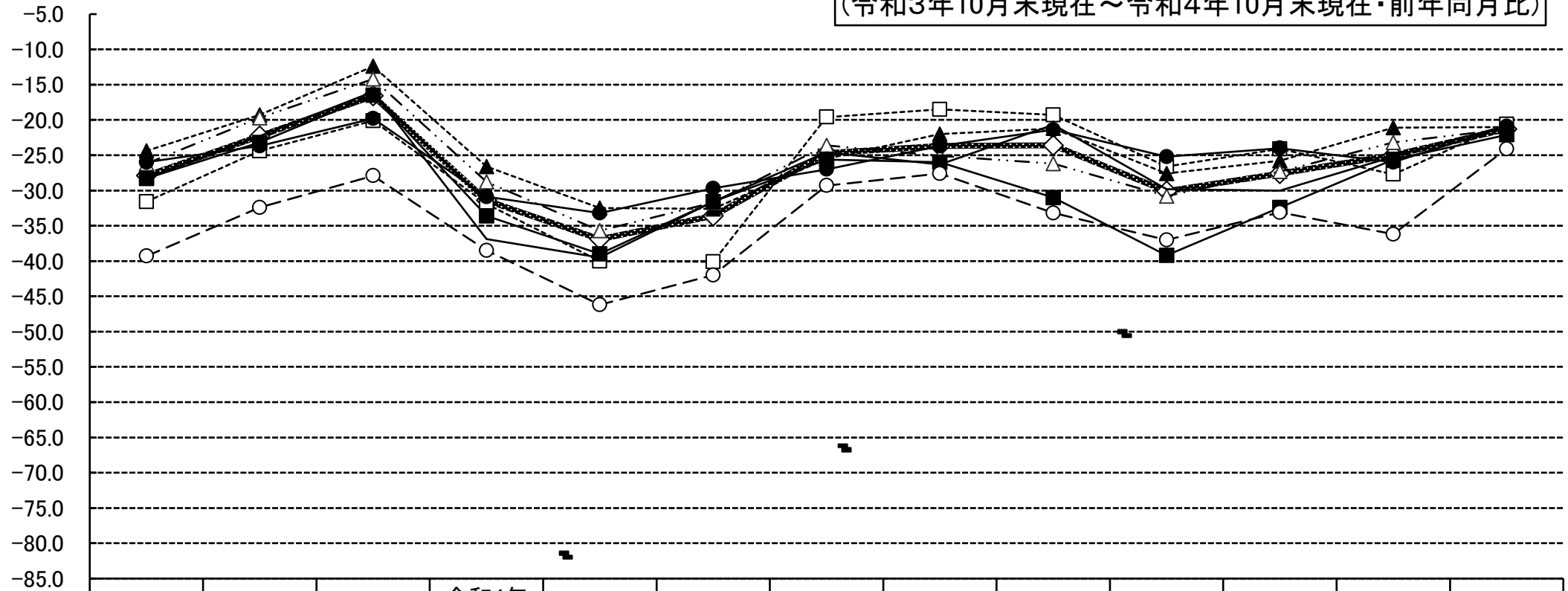
項目	業界の景況				売上高				収益状況				
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体		11.5	56.3	32.3	-20.8	34.4	38.9	26.7	7.7	12.5	50.4	37.1	-24.6
製造業		7.4	56.8	35.8	-28.4	30.4	35.1	34.5	-4.1	10.1	48.0	41.9	-31.8
非製造業		14.1	55.9	30.0	-15.9	37.0	41.4	21.6	15.4	14.1	52.0	33.9	-19.8



〔北海道・東北地方〕  
〔関東・甲信越地方〕  
〔東海・北陸地方〕  
〔近畿地方〕  
〔中国地方〕  
〔四国地方〕  
〔九州・沖縄地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県  
茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県  
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県  
滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県  
鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県  
徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県  
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】  
(令和3年10月末現在～令和4年10月末現在・前年同月比)



	10月末	11月末	12月末	令和4年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末
◆系列1	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	-21.3
□系列2	-31.6	-24.4	-20.1	-31.9	-40.0	-40.1	-19.6	-18.5	-19.3	-26.6	-24.1	-27.7	-20.6
▲系列3	-24.4	-19.3	-12.4	-26.6	-32.5	-32.6	-25.5	-22.0	-21.2	-27.6	-25.8	-21.1	-21.0
△系列4	-26.2	-19.7	-14.2	-28.8	-35.7	-31.7	-23.6	-25.1	-26.2	-30.8	-27.3	-23.2	-21.3
■系列5	-28.3	-23.2	-16.5	-33.6	-39.0	-31.6	-25.6	-26.0	-31.0	-39.2	-32.4	-25.6	-22.1
●系列6	-26.0	-23.7	-19.8	-30.9	-33.2	-29.7	-27.0	-23.7	-21.4	-25.2	-24.0	-26.0	-20.9
○系列7	-39.3	-32.4	-27.9	-38.5	-46.2	-42.0	-29.3	-27.6	-33.2	-37.0	-33.1	-36.2	-24.1
—系列8	-28.2	-22.3	-16.0	-36.9	-39.5	-31.6	-24.6	-26.3	-20.7	-29.8	-30.0	-25.2	-20.8

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。